

Anti- HIV-1 p24 (2C2) ヒトキメラ IgG MoAb

Code No. : RMHIVS102-C

1mg

はじめに : HIV は AIDS の原因ウイルスであるレトロウイルスです。HIV-1 p24 は HIV-1 のコアを構成するキャプシドタンパク質で、HIV-1 感染の初期から検出が可能なタンパク質です。血液中のウイルス量を把握するため、治療後の病態の変化を観察するマーカーに用いられます。

免疫抗原 : リコンビナント HIV-1 gag p24 タンパク

起源 : マウス×マウス ハイブリドーマ
(SP2/0 × BALB/c マウス脾臓細胞)

クローン名 : 2C2

サブクラス : ヒトキメラ IgG₁

由来 : 遺伝子組換えカイコ繭

精製方法 : カイコの繭から抽出後、プロテイン G 精製

包装形態 : 0.02%アジ化ナトリウムを含む PBS に溶解

保存方法 : -20° C 保存 5 年間安定

安定性 : 溶解後 2~8° C 保存 2 年間安定

使用目的 : ウェスタン・ブロッティング 10 μg/mL にて使用可能
免疫沈降法 10 μg/test にて使用可能
フローサイトメトリー 1 μg (1×10⁵ Cells あたり)にて使用可能
ELISA (Detector 抗体として) 100ng/mL にて使用可能

参考文献 : 1. Tanaka R, Takahashi Y, Kodama A, Saito M, Ansari AA, Tanaka Y. Suppression of CCR5-tropic HIV type 1 infection by OX40 stimulation via enhanced production of β-chemokines. AIDS Res Hum Retroviruses. 2010 Oct;26(10):1147-54.